

平成 30 年 3 月 12 日掲載

<子供たちに税の使途について考える機会を提供した好事例>

考えてみましょう！これからの社会と税

川口法人会（埼玉）

<活動対象> 中学生

<活動の概要>

- ・「考えてみましょう！これからの社会と税」をテーマに、社会保障費・公債残高の増加、少子高齢化問題による現役世代の負担増加、等の問題に対してどうしたら良いかという事前アンケートを実施。
- ・租税教室当日は税について学ぶ授業の後にグループ討議を実施。上記の問題に関するディスカッションを通して内容をまとめて、「私ならこうする」という意見を各クラスの代表班と希望者が発表した。その際、歳出を増やす場合は必要となる財源を明確にすることを条件とした（例 教育費大学まで無料とする場合は、消費税を30パーセントまで引き上げる）
- ・子供たちが今しっかり勉強して創意工夫することで、未来を明るくできる、というメッセージを伝えた。

<参考資料>

租税教室資料概要

<摘要>

特になし

<出典>

全法連 HP 「法人会リレーニュース」

<http://www.zenkokuhojinkai.or.jp/relaynews/12045/>

川口法人会（川口市、草加市）出前租税教室

事前アンケートのお願い

10月2日の租税教室までに自分なりの意見を考えておいて下さい

考えてみましょう！これからの社会と税

社会保障費（年金や医療、介護などの費用）が増えています

少子高齢化により高齢者を支える働き手世代の負担も増えていきます

公債（国の借金）がどんどん増えています



このままでは将来の世代に大きな負担を残すことに・・・。

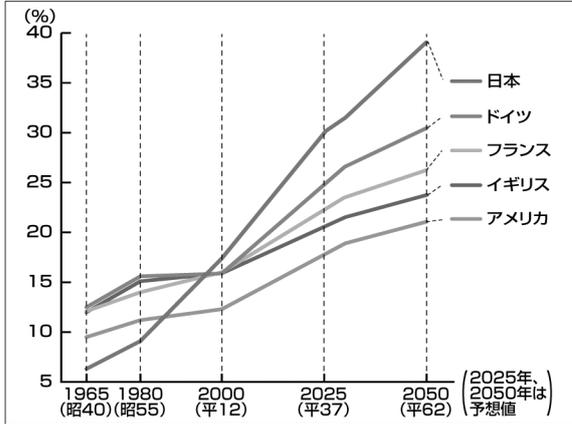
これにらの問題について あなたはどうしたら良いと思いますか？

考えてみましょう！これからの社会と税

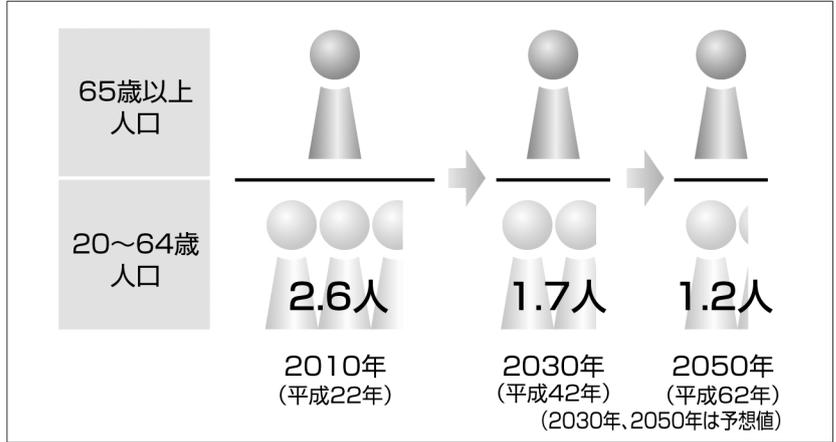
少子高齢社会の到来

日本は、世界に例をみないほど急速に「高齢化」が進行しています。同時に、出生率の低下による「少子化」も進んでおり、21世紀半ばには、国民の約2.5人に一人が65歳以上の高齢者という「超高齢社会」が到来することが予測されています。

【65歳以上の対総人口比の推移】



【20歳～64歳人口と65歳以上人口の推移】



社会保障の充実と税負担

少子高齢社会の到来は、さまざまな問題を投げかけています。

問題の一つは、社会保障制度の中心となっている年金や医療、介護などの費用が増えるということです。

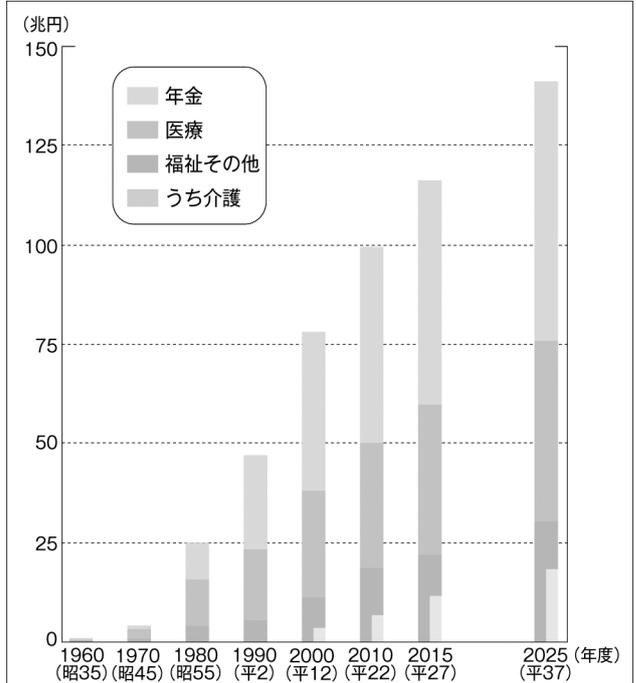
もう一つは、そうした費用を負担する働き手が減ることにより、働き手の負担が重くなっていくということです。

現在の高齢者を支え、現在の働き手として頑張っている人たちの老後の安定した暮らしや健康で文化的な生活を実現するために、これからも多くの費用が必要です。その財源の中心となるのは、税金や保険料です。

私たちは、税金の果たす役割を正しく理解すると同時に、社会保障と税負担のあり方についても、真剣に考えていく必要があります。

少子・高齢化が進むなか、医療や福祉などの税負担のあり方を考える必要があるんだね。

【社会保障給付費の推移】



社会保障給付費とは、医療や介護の自己負担以外の給付額や年金の受給額など、社会保障制度を通じて、国民に給付される金銭やサービスの合計額をいいます。

(2025年は予想値)

日本の財政の現状はどうなっているのでしょうか。

～問題点と対応策について考えてみましょう。～

財政とは、国や地方公共団体が、公共サービスなどのために必要なお金を集めたり、支払ったりする経済活動のことです。

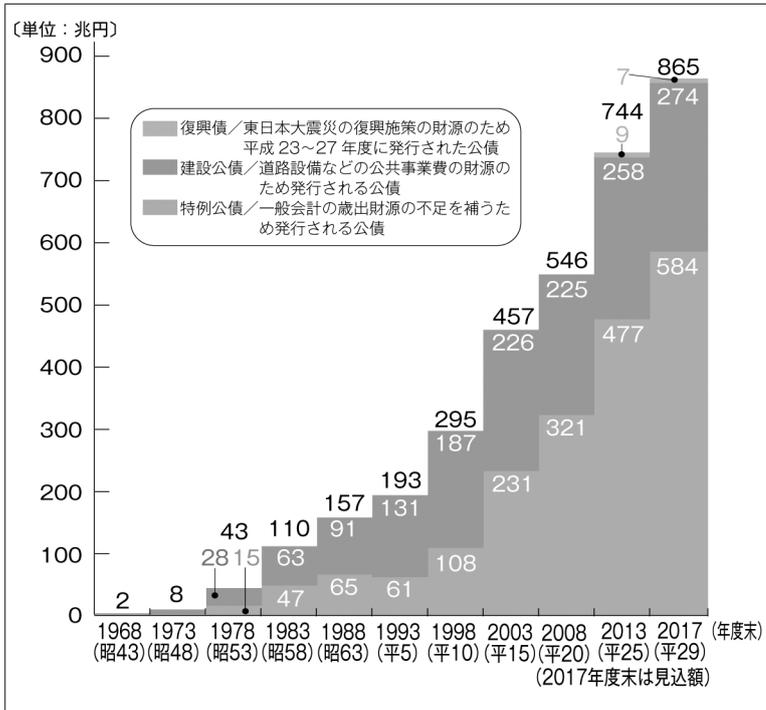
国に入ってくるお金の約6割は税金ですが、国がやらなければならない活動が多いため、残りの約4割は国債を発行して集めた公債金（借金）でまかっています。

平成29年度は34兆3,698億円の国債が発行され、平成29年度末の公債残高は約865兆円になると見込まれています。

国債は国の借金なので元本を返済し、利子を支払わなければなりません。

この支出を「国債費」といいます。国債費は国の歳出の中で大きな割合を占めており、このままでは将来の世代に大きな負担を残すことから、国債に依存する日本の財政を改善することが緊急の課題となっています。

公債残高の推移



財政を家計に例えると…

平成29年度財政状況			1ヶ月分の家計に例えた場合		
内容	収入	支出	内容	収入	支出
税収+ 税外収入	63.1兆円		給与	30万円	
国債費		23.5兆円	ローン返済		11万円
一般歳出など		58.4兆円	家計費		28万円
地方交付税等		15.6兆円	実家への 仕送り		7万円
合計	63.1兆円	97.5兆円	合計	30万円	46万円
公債金収入	34.4兆円		不足分(借金)		16万円
公債残高		865.0兆円	ローン残高		4,930万円

家計から赤字をなくすためには、どうしたらよいでしょうか？



あらたに中学校出前租税教室を開催し、解説授業のあとグループ討議・発表を実施～地元 のTV・新聞の取材も受けて報道されました～

川口法人会青年部会が中心となって、従来の小学校(今年度17校予定)に加えて新たに中学校出前租税教室を3校開催しました。9月28日に川口市立上青木中学校(生徒220人)、29日に川口市立青木中学校(275人)、10月2日草加市立川柳中学校(170人)で開催。パワーポイントでの説明用教材は、中学生用に租税教育推進プロジェクトチームと青年部会役員会で当会オリジナル教材として仕上げました。また、川柳中学校では新たにグループ討議で『考えてみましょう!これからの社会と税』について生徒達に議論し発表してもらいました。教頭先生は、最初は発表できるほどの内容になるか心配していましたが、「大変しっかりした意見発表で大変良かった。中にはユニークな意見があり大変有意義な授業となった。来年も是非お願いしたい。他の学校の先生にも法人会の租税教室を薦めたい。」とのことでした。ケーブルテレビJ:COMの取材もありニュース番組で放映されました。埼玉新聞の特集ページで紹介記事が掲載される予定です。

【 草加市立川柳中学校の租税教室実施内容紹介 】

2時限(9:35～10:20)税について学ぶ授業

① 講師及びアシスタント紹介～プロローグ(メッセージスライド視聴)

② 租税教育用アニメ「ご案内しますアナザーワールドへ」(国税庁監修)

③「税の役割と私たちが目指すこととは」パワーポイントで説明 講師:北島文康(青年部会前部会長、現草加第六支部理事税制委員)

・憲法—権利と義務

・自由主義と独裁主義、資本主義と社会主義の違い

・ケーキ屋を起業したとしましょう・・・

①資金準備、店舗や設備機器購入、従業員採用

②ケーキの価格を決め販売・・・材料仕入(原価)+給料・その他経費を賄う、他店や市場調査

売上—消費税、従業員の給与支給—所得税、利益—法人所得税

・国の財政—少子高齢化問題

・経済の良い循環をつくる 高い教育⇒高付加価値(創意工夫)⇒国全体が増収—税収増⇒更に高い教育ができる

(負のスパイラルになると教育レベル低下、失業増、貧困、治安悪化、内紛)

3時限(10:30~11:15)税について考えよう！グループ討議・発表

- ① グループ討議のテーマとやり方説明 講師:布施明軌(青年部会副部長、租税教育プロジェクトチームリーダー)

事前に生徒さんにアンケートという形で配布したテーマです。

『社会保障費の増加、公債残高の増加、少子高齢化による高齢者を支える現役世代の負担の増加』
これらについて どうしたら良いと思いますか

補足として先ほどの公債の説明を行います(スライド使用)

借金もあるけど国の資産も多くあります 国債はほとんど日本国民と日銀が保有しているので、ギリシャのように無い。ただちに財政危機が起きることはないが、公債の利子返済するのに公債費の30パーセントを使用しているのでプライマリーバランスは黒字にもっていかねばならない。

発表していただく「私ならこうする」という意見は、税制や予算編成だけに限りませんが、税と歳出を変える場合は財源と両方を提示願います

- ② 5クラス各6班、計30班に分かれてグループディスカッション

- ③ 各クラスを代表(担任の先生が選定)の班が発表と 希望者発表(2名)

【各班発表の要旨抜粋】

- ・消費税を上げて、少子化対策に予算をつける一たとえば、保育園を増やす。男女の出会い場をたくさんつくる。そのために、会社の残業を減らすなど環境面も整備する。
- ・優秀な人材を育てる教育充実のお金は、国債から一旦出して後々の高等教育を受けた子供たちが国の借金を返して行こう。
- ・70歳定年制にする、高齢者でも働ける環境づくりなど元気な高齢者には、働いてもらって納税してもらい税収を上げ、子育て支援予算に回す。
- ・増税する前に、国会議員を減らす、公務員の給与を下げて、少子高齢化対策の財源を確保する。
- ・二人っ子政策を作って子供を増やす＝将来の働き手、納税者を増やす。
- ・休日を増やして、余暇の充実へ。出かけたりして消費が増えて、税収も増えてお金が循環するのではないか。
- ・国の無駄使い、議員の無駄使いをやめさせる。交通違反などの罰金を増やすなどして、消費税8%はそのまま。

④ 川口法人会が考えるまとめ～エンディング(当会制作メッセージスライド視聴) 講師:布施明軌

★総員付加価値生産性の向上がキーワード＝皆さんが今しっかり勉強して創意工夫して生産性を向上させる力を身につける

⇒君たちが活躍する未来は明るくできる！

⑤ 生徒代表よりお礼の言葉

【当会参加者】須賀会長、加藤(耕)税制委員長、北畠前青年部会長・税制委員、関口青年部会長・総務委員会副委員長、布施青年部会副部会長・租税教育プロジェクトチームリーダー、中原青年部会副部会長、会田副部会長、木村税制委員、井上青年部会委員、吉澤事務局長、中野事務局職員

【J:COM放映予定】

草加市:10月3日(火) デイリーニュース 17時～、20時30分～、23時～

川口市:10月7日(土) デイリーニュース 18時～、23時～

// 10月8日(日) デイリーニュース 11時30分～、17時～